

商品詳細

■フクフォームツープайフオー 省エネルギー告示・住宅金融支援機構「フラット35」断熱構造基準・性能表示基準の関係 (表中数値は熱抵抗値(m²・K/W))

※表中一欄は適合フクフォームなし、/欄は基準自体がないことを示します。

省エネルギー告示名称	住宅金融支援機構の「フラット35」における断熱構造基準	性能表示基準	部 位	平成28年基準	1・2地域	平成28年基準	3地域	平成28年基準	4地域	平成28年基準	5・6地域	平成28年基準	7地域
				平成11年基準	I地域	平成11年基準	II地域	平成11年基準	III地域	平成11年基準	IV地域	平成11年基準	V地域
昭和55年告示 (旧省エネ基準)	フラット35	等級2	外気に接する床	2.6 (—)		0.8 (242型)		0.6 (245型)					
			その他の床	2.1 (—)		0.7 (245型)		0.5 (245型)					
平成4年告示 (新省エネ基準)	フラット35	等級3	外気に接する床	3.7 (—)		1.8 (—)		1.0 (—)		0.7 (245型)			
			その他の床	2.4 (—)		1.0 (—)		0.5 (245型)		0.3 (245型)			
平成11年告示 平成28年告示	フラット35S	等級4	充填断熱工法										
			外気に接する床	5.2 (—)	5.2 (—)	3.3 (—)	3.3 (—)	3.3 (—)					
			その他の床	3.3 (—)	3.3 (—)	2.2 (—)	2.2 (—)	2.2 (—)					

※上記熱抵抗値以上の断熱材を使用すること。

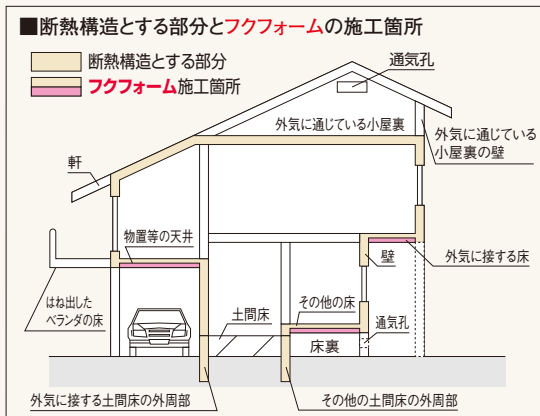
※フクフォーム熱抵抗値はP.111の各タイプの熱抵抗値欄をご覧ください。

※ご使用前に必ずP.111の「フクフォーム規格」熱抵抗値欄と住宅金融支援機構監修の工事仕様書を参照確認ください。

※熱貫流率の計算による場合は、表中フクフォーム以外のタイプを使用できる場合があります。

■地域区分

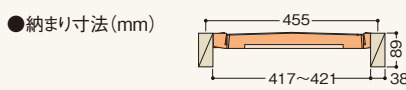
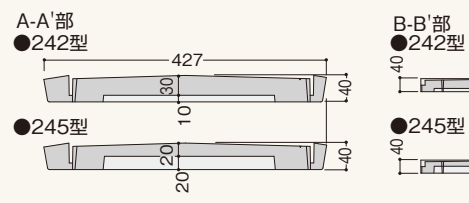
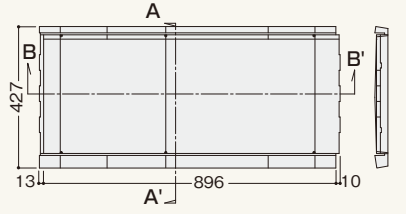
平成28年基準	平成11年基準	
1・2地域	I地域	北海道
3地域	II地域	青森県 岩手県 秋田県
4地域	III地域	宮城県 山形県 福島県 栃木県 新潟県 長野県
5・6地域	IV地域	茨城県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 富山県 石川県 福井県 山梨県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県
7地域	V地域	宮崎県 鹿児島県



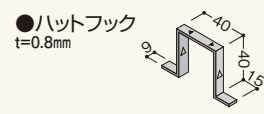
地域区分は市町村レベル
※詳細は住宅金融支援機構監修の「木造住宅工事仕様書」をご参照ください。

フクフォームツープайフオー 製品図

●フクフォーム ツープайフオー 242・245型



別売部材 フクフォームツープайフオーハットフック40



フクフォームツープайフオー 規格

呼称	規格	規格		コード	カラー	単品価格(坪)	梱包価格	梱包内容	バラ出荷
		納まり寸法	熱抵抗値						
フクフォームツープайフオー (2×4工法用)	242型	417~421mm	0.93m ² ・K/W	F242	オレンジ	¥6,800 (8枚)	¥13,600	2坪入 (16枚)	×
	245型	417~421mm	0.77m ² ・K/W	F245					

※熱抵抗値:旧(財)建材試験センターでの測定結果より。

呼称	規格		コード	単品価格(個)	梱包価格	梱包内容	バラ出荷
	外形寸法(巾×高さ)	素材					
ハットフック40	9×40mm	鋼板 t=0.8	HF40	¥40	¥10,000	250個入	×

※ツープайフオー工法用(根太巾38~40)

注意 使用時のご注意 ※フクフォームツープайフオーは、ポリスチレンの発泡体です。ご使用にあたっては下記事項にご注意ください。

- 長時間、直射日光にあてると劣化の原因になります。保管する際は充分ご注意ください。また、施工の際もすみやかに仕上げ施工を行う等、配慮をしてください。
- 難燃剤を加えていますが、不燃材ではありません。火に近づけないようご注意ください。
- 廃棄する場合は、各地域の廃棄物処理指針に従って処理してください。
- 有機溶剤、石油類には侵されますので、施工する際、薬剤・接着剤・塗料には充分ご注意ください。
- ツープайフオー工法での使用の場合は、ハットフックを使用して落下を防いでください。
- 溶剤に侵されますので、木材防菌・防蟻剤を使用する場合は、完全に乾燥してからフクフォームツープайフオーを施工してください。(フクビアダン乳剤Neoの使用をお勧めします。)
- 施工後、フクフォームツープайフオーの上に乗ったり、重量物を載せると、フクフォームツープайフオーが割れて落下する危険性がありますのでご注意ください。